

大川村を取り巻く周辺状況（新たな動き）

さめうら湖を活用したカヌーによる地域振興の取組

- ・NYから土佐町に移住した地域おこし協力隊の縁でカヌーの元世界王者を誘致
- ・元世界王者、日本カヌー連盟、現役代表等がさめうら湖を練習環境として絶賛
- ・土佐町・本山町でカヌーのまちづくり協議会を設置し環境整備を開始
- ・さめうら湖の湖面利用規則を改定
- ・須崎市とも連携し、合宿の誘致、オリンピックのホストタウン認定を目指す



嶺北地域が一体となった広域観光の展開

- ・本山町がアウトドアの里の整備に着手し、嶺北地域全体をフィールドに体験メニューを開発
- ・大豊町が民泊誘致活動の受け皿を嶺北地域に拡大
- ・高知市の老舗旅館のツアーをきっかけとした嶺北旅行商品づくり
- ・こうした動きを確実なものにするため、嶺北アウトドア博（仮）の開催も視野に広域観光組織の強化を検討



嶺北畜産クラスターの推進

- ・大川村の黒牛、土佐はちきん地鶏とともに、土佐あかうしを核とした嶺北畜産クラスターの形成を推進
- ・昨年、嶺北地域の飲食店が土佐あかうし街道スタンプラリーを開催
- ・土佐町がさめうら荘の改築に際し、土佐はちきん地鶏なども含めた嶺北の食材を提供するレストラン機能を充実予定



第3期産業振興計画の推進

（県版HACCPの推進、ニーズの顕在化・集約化による担い手・人材確保対策）

大川村の産業振興や移住・定住策につなげていく